

昭和二十二年六月十二日（第三種郵便物認可）
令和五年一月十三日発行（毎月一回十三日発行）
定価 五〇〇円

第976号

高 知 道 會

高 知 道 會

高 知 道 會
龍 跳 書 道 會

第七十九卷

新年試筆作品号

2
月 号

迎春

壬午年正月一

王龍致一書

龍跳書道会一同

新
手

试

笔

出間桂堂

欣々百草含春意得
傍東君暖處生

欣々百草含春意得
傍東君暖處生

大黑仙雲

和氣萬家春

乙未年正月試筆

和氣萬家春

森本瓊象

小圃春秋花有史遠天晴雨鳥能書

森本瓊象

小圃春秋花有史遠天晴雨鳥能書

福原曉雲

龍飛鳳翔

癸卯年春月書於東方

曉雲

龍飛鳳翔

梅川桂龍

笠へほゝとり橋だつた

山頭火



山頭火の句

廣末幽念

瑞氣滿梅花

山頭火

瑞氣滿梅花

塚地桂峰

深谷鳴春

天地無私

天地無私

大原桂園

天地無私

桂園公鑑

深谷鳴春

深谷鳴春

野島桂山

新年好春色

桂山出

新年好春色

武内美仁

不知細葉誰裁出
二月春風似剪刀
不知細葉誰裁出
二月春風似剪刀

不知細葉誰裁出
二月春風似剪刀

佐々木 港花

輪廻
生
死



輪廻転生

利谷喜子

よろこび

よろこび

前田秀華

光瑞

秀華

瑞光

岩河里華

無功德

秀華

無功德

岡崎綠水

結果自然成
績

結果自然成

岡田雄山

風雪

雄山文

風雪

江西登翠

正助筆正



心正則筆正

中城康華

壽



壽

橫山桂華

春風
桂華

春風

水田紅子

山高故不貴以有樹爲貴

樹爲長
紅子之印

山高故不貴以有樹爲貴

天野喜泉

15

長樂無極

長樂無極

長樂無極

念ずれば花ひらく

真民句

とせかへ

念ずれば花ひらく

市原處艸

岩 谷 紅 花

新歲多清興

無

金印新年試筆紅花公

氏 原 美 泉

祝米壽

美泉

祝米壽

新歲多清興

岡本空仁

空心是我師



虛心是我師

大平圭子

萬古清風

圭子大平



萬古清風

大崎花梢

盛年不重来一日难再晨
及时当勉励岁月不待人

花梢 2

盛年不重来一日难再晨乃时富勉励歲月不待人

大石千施

野田月落路能辨
蕎麥一畦花似星

千施

野田月落路能辨
蕎麥一畦花似星

岡林邦心

父官子寵才德相承
海內敬其榮也

邦心書

父官子寵才德相承海內敬其榮也

大八木 洋女

雪裏一枝春

洋女大八木

雪裏一枝春

奧堂皓月

松花伴鶴飛

錢月之

松花伴鶴飛

鎌倉春葉

日送殘花晚風過御苑清

辛未之夏

日送殘花晚風過御苑清

河村容舟

一樹春風千萬枝
嫩於金色軟於絲

寒年

四

一樹春風千萬枝嫩於金色軟於絲

門田惠子

花鳥風月

花鳥風月

北村桂旭

山有清音

桂旭書

隅田亘心

雪竹低寒翠風梅落晚香

亘心

雪竹低寒翠風梅落晚香

山水有清音

高橋 朱鳥

花

間

一

朱
鳥

鑑

壺

酒

花間一壺酒

田村和子



花舞

中平幸仙

萬古

主子大

清

風

萬家大平春

中平美峰

春平大有情

美峰主

印

春草如有情

西村芳香

春秋多佳日

芳香

春秋多佳日

日

西山極山

桃李風

西山極山

桃李風

西森令泉

雲開萬壑春

今泉

雲開萬壑春

野中惠花

池塘生春草

東花

池塘生春草

浜崎洋堂

鶴

歌

萬年春

一

春

鶴歌萬年春

原桂春

野鶯啼破春

桂春

野鶯啼破春

橋本祝子

壽

山

祝

福

子

海

壽山福海

弘田賀峰

雪華滿高閣

柳亭書畫

雪華滿高閣

春物已清美

藤原朱鳳

春物已清美

細雨黃昏春尚冷
蹠坐對水仙花

朱鳳

細雨黃昏春尚冷
蹠坐對水仙花

藤原朱鳳

別役美佐

春聲花自開

美佐山園

春聲花自開

森光望春

陽春進酒杯

陽春進酒杯

森本寿山

瑞氣集門

森本壽山

瑞氣集門

松浦明子

風吹桃李
一園香

明子

風吹桃李
一園香

山崎 隆志

論心酒一尊

隆志云

論心酒
一尊

山崎 旭峰

四海生春風

山崎 旭峰

四海生春風

山本惠歩

百尺高樓上
何人相往還
夕陽海門樹
秋雨江南山

東山 踏

百尺高樓上
何人相往還
夕陽海門樹
秋雨江南山

吉田深美

暖日黃金柳
光風白玉梅

暖日黃金柳光風白玉梅

小川理香

三春行樂誰邊

理香小

三春行樂誰邊

石川美水

和氣兆豐年

美水小

和氣兆豐年

基本点画（きほんてんかく）

漢字を構成している要素は、点と画である。これらの点画で共通するものを抽象し、これを基本点画と呼んでいる。点・横画・縦画・斜画・折れ及び曲がりを基に、それらを複合したものを含めて基本点画としている。

古来より、基本点画の用筆を「永」の一字に集約してその法を説いている。漢の蔡邕が嵩山の石室の中で研究したといわれる。それは「永」字を八画として、側そく、勒ろく、努ど、趯と、策さく、掠りやく、啄なぐ、磔たゞ、と呼び、

すべての文字の点画は、「永字八法」を基礎として、その変化によって応用したものとしている。また、この点画の名称は、自然現象に暗示されているようで、書美の象徴として見逃し難いものである。なお、点「ゝ」すなわち「側」は、用筆法の上から一点三画法と称し、八法を集約した大切な基本点画とされている。

逆筆（ぎやくひつ）

起筆（始筆）における一つの用筆法。点画を最初に書くとき、一般には自然に進行方向に向って素直に入筆するが、逆筆では進行方向とは反対に穂先を入れてから進行方向に運筆する。主に逆筆は隸書や篆書の時の用筆法であるが、楷書などの時も用いる。この用筆法で書くと、線質がねばり強く重厚なものとなる。楷書例でいえば、「鄭羲下碑」や「雁塔聖教序」などである。

（書学大系 研究篇より）

書譜

唐 孫過庭

至妙推神仙術極造之因窮
三絕而之運好景為奇之
士能造勢之為方家深得妙
之古曰推移之奧湊善焉遂
之休天極相之深諱者於一
善之無因義理之大成也

樂妙擬神仙猶挺埴之罔窮
與工鑪而並運好異尚奇之
者假其糟粕藻鑒者掘其 菁華固義理之會歸信
土覩體勢之多方窮微測妙
之夫得推移之奧赜著述

書譜 唐孫過庭

書譜の墨蹟は、宋の時、宣和の御府に藏せられていたことは確かで、現在の墨蹟本にも政和・宣和の二璽を存し、かつ、題籤の「唐孫過庭書譜序」の七字は徽宗皇帝の書と傳えられる。この墨蹟もおそらく宋朝が南渡の際に民間に流出したものであろう。

春季昇段級試験作品募集

△師範の部

(受験資格・本会準師範位に限る)

○課題 題レ 畫 吳偉業

亂 暴 界 = 蒼 崖
石 廊 虛 無 人
高 寒 不 レ 能 立
松 風 吹 レ 雨 急

乱暴蒼崖を界り、松風雨を吹いて急なり。石廊虚しく人無く、高寒立つ能わず。

背景には乱れ落ちる流が青い断崖にくつきりと白く、松風はさうと雨を吹きつけている。

右の詩句を小画仙半折に隸楷行草体の三枚と三十二ページ孫過庭書譜により、十二文字以上を節臨して計四点出品のこと。

作品は無落款とし、作品毎に裏面左下にエンピツで姓号を明記すること。

○当選者は本会師範に推挙する。

▽第一 部 (受験資格 一般部段位、級位の者)

○課題

竹影掃階塵不動月輪穿沼水無痕

竹の影がきざはしをはらつても塵は立たず、月輪が沼にうつても水面にはその跡をとどめない。俗念妄想を絶した境地。菜根譚にみゆ。

○右の詩句を小画仙半折に楷、行草体の二枚と三十二ページ孫過庭書譜より、十二文字以上を節臨して計三点出品のこと。
○作品は無落款とし、作品毎に裏面左下にエンピツで現段級と姓号を明記すること。
○当選者は準師範以下相当段位に認定編入する。

▽第二 部 (受験資格 一般部級位の者)

○課題 漢王煦

醉裏樂天真 酒に陶然と酔いつゝ心境の天真を楽しむ

○上記を楷、行、草の三体を半紙三枚出品のこと。
○作品を楷、行、草の順に縦に貼つぎすること。
○作品は無落款とし、作品裏面左下にエンピツで現段級と氏名を明記すること。

○当選者は初段以下相当段級位に認定編入すること。
○出品料 師範部・八千円／第一部・六千円／第二部・四千円
(作品と同時に納入してください)

△出品料 師範部・八千円／第一部・六千円／第二部・四千円
(作品と同時に納入してください)

△師範参考手本は本会役員は書かない。

第一、二部参考手本を希望される人は本会役員に直接申込んで下さい。潤筆料は条幅三点につき一万五千円、半紙三点につき五千円。

△学生・学童の部 (毛筆部)
○課題字句「龍跳」一月号掲載(一月二十日締切)の課題字句とします。
○規格は半紙。一人一点とします。
○書体は自由です。
○作品の裏にエンピツで学年と段級位・氏名を書くこと。(段位は漢数字、級位はアラビア数字で)作品の表には絶対に書いてはいけません。
○書体は半紙です。
○出品料 五百円

▽硬筆作品

○課題の文字は龍跳(一月二十日締切)の課題字句とします。
○それぞれの学年に応じた硬筆用紙に規定の字句、学年段級位、氏名を正しく書いて出品してください。
○段位は漢数字、級位はアラビア数字でハツキリ記入のこと。
○出品料 五百円

△作品の締切 令和五年三月二日(木)必着のこと。

△審査日時 令和五年三月五日(日)午前九時三十分より

△審査場所 高知城ホール

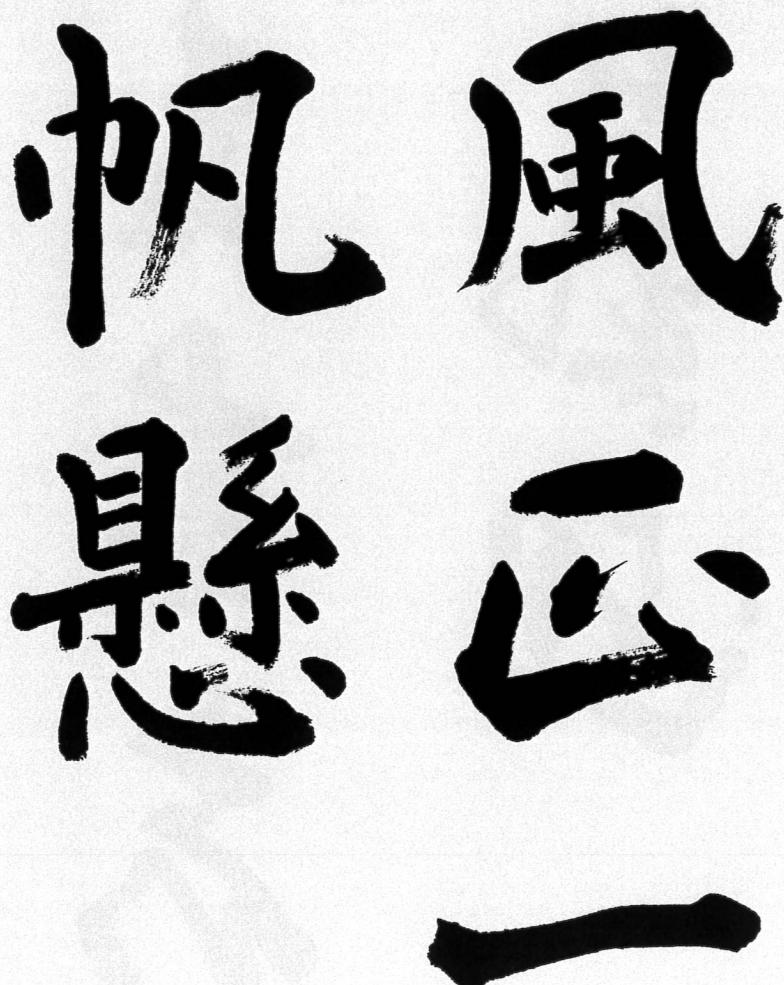
△受験作品送付先 〒七八三一〇〇八一 南国市片山四九〇 西山極山宛



梅川桂龍書

岸 潮 平 雨
闊 平らかにして両岸闊く

梅
川
桂
龍
書



風正しくして
一帆懸かる
いほんかか

福 原 曉 雲 書



しゅん
るい
き
むか
う
春
來
喜
氣
迎
う

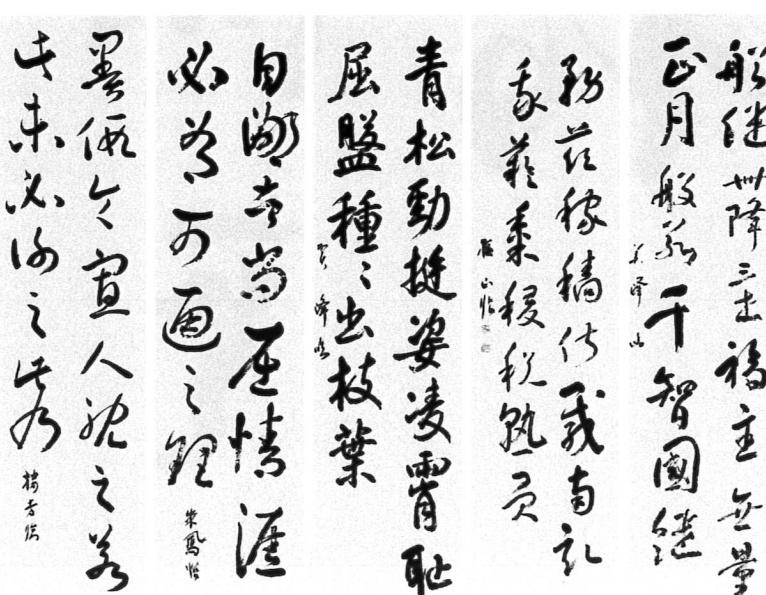
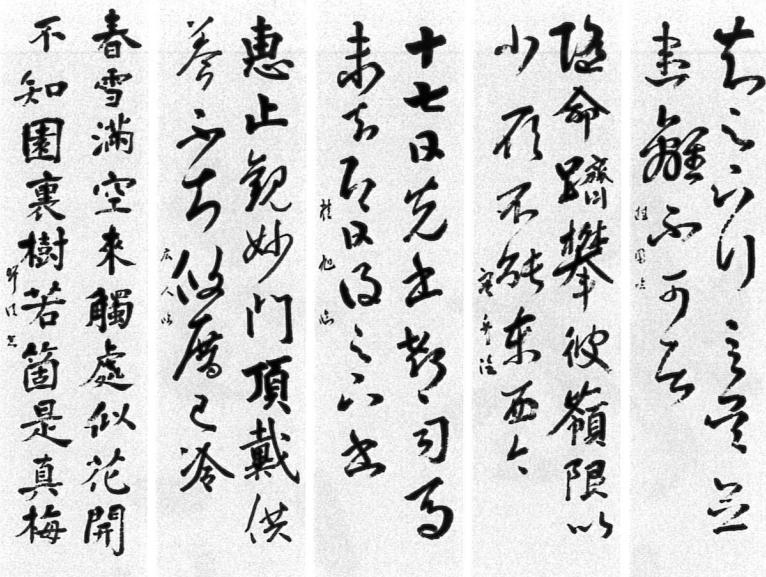
福原曉雲臨

書譜

孫過庭

者假其糟粕





条幅当選作品

梅川桂龍

選評

★天位

大原桂園君 || 良く研究し工夫の作。

弘田賀峰君 || 原帖に忠実・丁寧で佳作。

西山極山君 || 楽な運筆で流れあり。

中平美峰君 || 墨の潤渴あり、筆の効きもよい。

矢野峰臣君 || 今回の楷書作、情趣あり。

★地位

小笠原広人君 || いつもながらの努力作、敬服。落ち着いて見ることができる。

北村桂旭君 || 勉強が足りて、筆力も感じる。

河村容舟君 || 最近、筆の動きが安定し、落ち着きが感じられる。

★人位

藤原朱鳳君 || 大らかで柔らかな線質は魅力あり。
高橋桜芳君 || 優しい筆致で無理なく臨している。

作品は毎月20日必着
(必ず守って下さい)

▷ 次回審査会 ◇

1月の審査は22日(日曜)午前9時30分に開始します。審査会場は**高知会館**です。

印象的
な話

中学一年課題 廣末幽念 書

当給
一番食

卒業の歌

2月20日締切

小山

道の

小春

川の

小学三年課題 大原桂園書

あ
め
い
ら

うる

た

小学一年・ようち・ほいく課題

市原處艸書

ひ
る

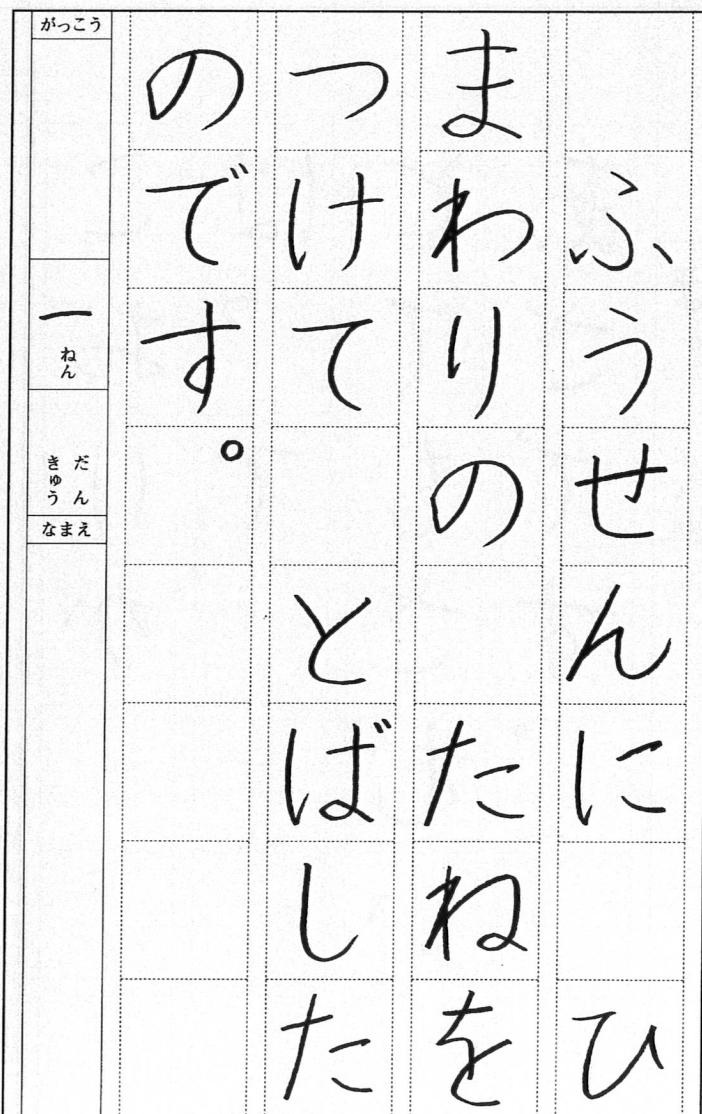
学 校 名		平安時代になると、万葉仮名をくずして書くところから
六 年		ぼう、片仮名が生まれました。い
級 段		仮名の形の一部を取りて書く
氏 名		ところから生まれました。

学校名	そ	の	ま	ま、	ほ	く	た	ち	は	、	丸
五年	一	時	間	ぐ	ら	い	湖	の	中	に	立
級段	つ	て	い	る	つ	も	り	の	ド	ア	に
氏名	ん	か	れ	た	つ	も	り	た	け	れ	ど、
	と	飲	た	の	で、	い	た	け	れ	ど、	、
	ん	だ。									

学校名	調査では、目の細かい				
四年	大きなあみを使つて、海				
級段	の生き物を集めの作業を				
氏名	くり返します。あみの中				
	には、さまざまな色や形				
	の小さな生き物が入る。				

学校名	春	昔は	七草を	つ	一年のけんこうをねが
年	「	・	入れた	て	一月七日に
級段	といわれて	年が明けると、	七草がゆ	、	春の
氏名	いました。	」	」	、	ねが

がっこう	て い ま す	お 手 紙 來 る の を ま つ	あ け て 、 ま つ	あ ち こ ち で 、 ま つ	ま つ か な 顔 し て
二 ねん		。			
だ ん					
きゅ う					
なまえ					



がっこう					
ほ ねん					
だ きゅう なん					
なまえ					
	あ さ ー	と て も さ ー	は つ す む い	こ お り が	
	で す 。				

お知らせ

★県展入選作追加発表

昇段、昇級された方で認定証が入用の方は、左記によりお申し込み下さい。

竹村雀翠

★寧浦全国色紙展

無鑑査 福原暁雲

★師範 三千円
★準師範以下一般 二千円
★学生 一千円

(注意 申込時左記事項を必ずお知らせ下さい。)

① 昇段の年月日

② 学生は学校名と学年
③ 一般は市町村名

(申込先) ご希望の先生に要項を明記した文書で直接お申し込み下さい。

〒七八一—七四一二

安芸郡東洋町河内三〇四

龍跳書道会 福原暁雲

〒七八一—二三〇一

高岡郡越知町越知甲一一七一一六

龍跳書道会 梅川桂龍

(高校生の部)
褒状 松本絵

無鑑査 福原暁雲

★第33回中岡迂山記念全国書展

【認定証について】



(一・二段目) 塚地桂峰 選評

皓月君||運筆良く線質も強い。
桂山君||まとまり良く明るい作。

澄翠君||のびやかな線質で気品あり。

清園君||骨格強く安定した作。
綠翠君||明るく面目な作。

紅風君||力強く堂々とした作。

(二・三段目) 岡林邦心 選評

美賀君||ていねいで良くまとめてい
る。

玉水君||ゆつたりと力みなく良い。

孝北君||整然とした作で明るい。

司郎君||堅実で明るい。

啓助君||落ちつきのある作。

(三・四段目) 深瀬緑堂 選評

広人君||伸びやかな線で明るい。

幸子君||力強く流れも良い。

知勢子君||落ちついて伸びやかな作。

久美子君||筆力充分、よくまとめて
いる。

花穂君||軟らかなタッチで爽やか。

紀美子君||やや硬さはあるが、見ご
たえがある。

(四段目) 佐々木港花 選評

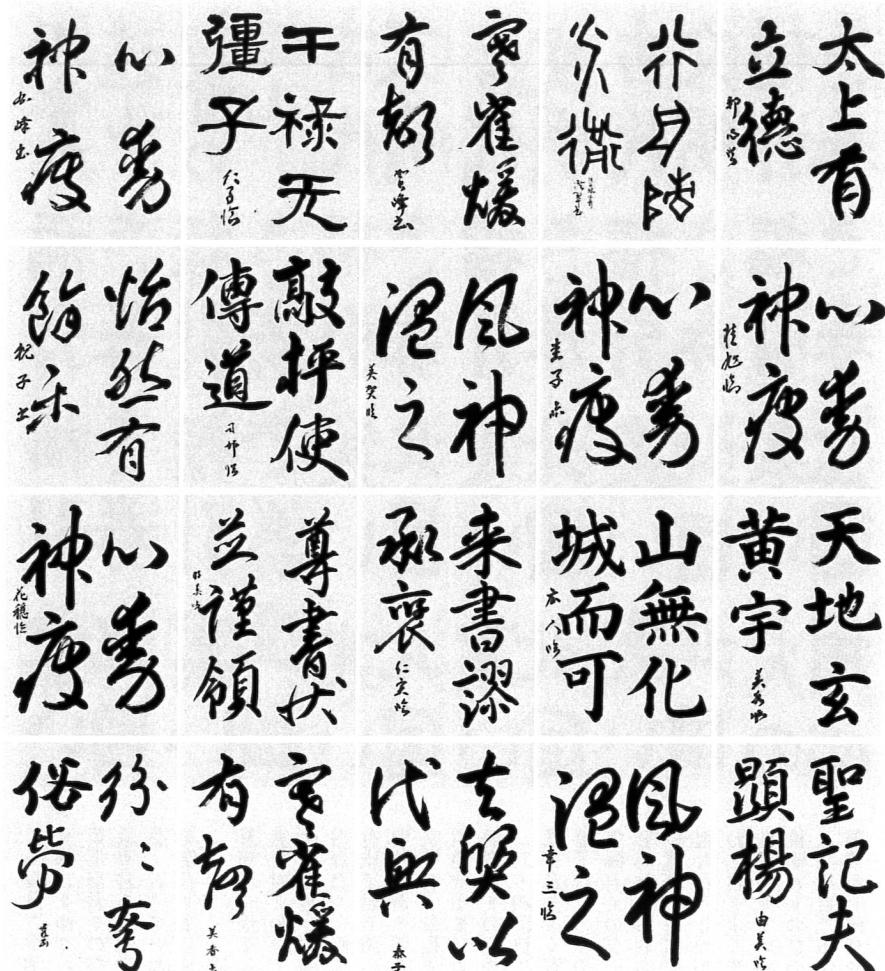
由紀君||ていねいに書かれています。

落款の位置考。

美由希君||筆力もあり頑張つて下さ
い。落款の位置も大事で

す。

美香君||ていねいに書かれてすばら
しい。頑張つて下さい。



(一・二段目) 邦心君 || 争座位の特長はよく出でいる。半紙によつて墨の加減の調整を。これはやや多墨。

澄翠君 || 老練で清楚な作品。

賀峰君 || 運筆自在、几帳面な作。

仁子君 || 張遷碑、太細を取り入れ強い線で勢いあり。

旭峰君 || 達者な運筆リズムで動きあり。ただし「臨」と書いて出品券とともに。

桂峰君 || 慎重な動きに生氣有りてよし。この調子で頑張つて。

(二・三段目) 野島桂山選評
圭子君 || 重厚な線で見応えあり。

美賀君 || 力みなく全体のまとまりも良い。

桂峰君 || 気負なく温厚な作。

司郎君 || 運筆も素直で線も強い。

祝子君 || 势いあり、迫力を感じる作品。

美水君 || 気負なく温厚な作。

明美君 || 笔先利かし、はつらつとしている。

花穂君 || 大胆な運筆で力強い。

由美君 || 線に練度あり、余裕の作。

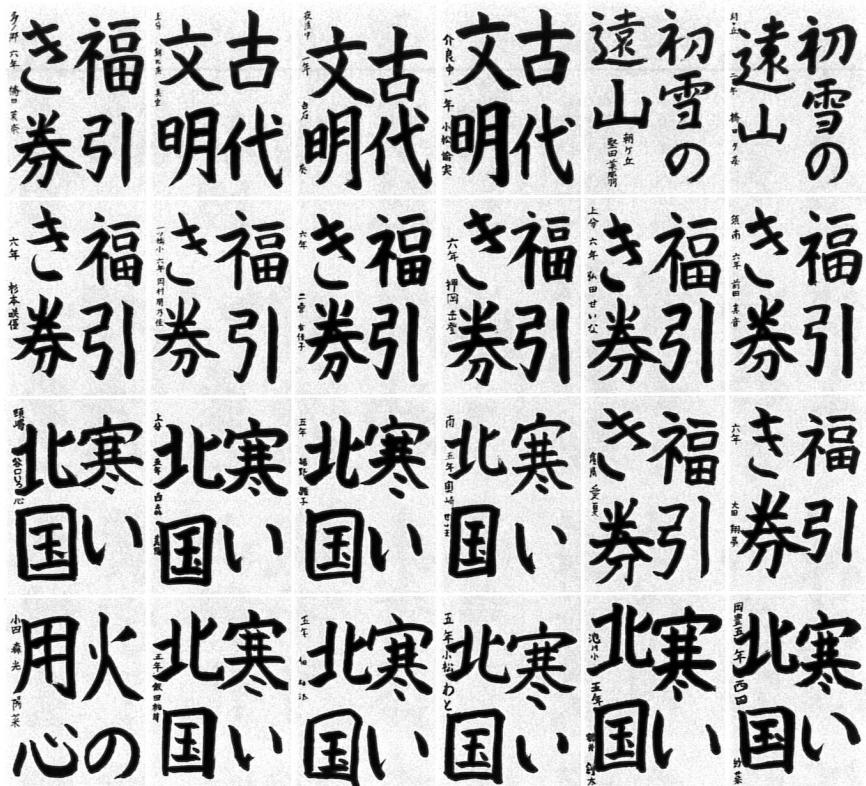
(四段目) 武内美仁選評
仁実君 || 線丸く、運筆、リズム、すべて良い。

泰子君 || しつかりした作品です。落款注意。

泰子君 || しつかりした作品です。落款注意。

美香君 || 流れよくまとまっています。

悦枝君 || 明るい作。落款注意。



(一段目) 中学部

夕苅君 || ゆつたりとよくまとっています。

菜那羽君 || のびやかな作品です。

諭実君 || 力強く、堂々としています。

葵君 || ていねいに書けています。

美空君 || まじめに書けています。

(一・二・三段目) 小学六年

茱奈君 || 堂々として良くなっています。

真音君 || のび／＼としてよくまとめています。

せいな君 || 力強くよくまとめられた作品。

岳登君 || 一画／＼ていねいにまとめています。

有佳子君 || 強い線で体で書けています。

朋乃佳君 || 明るくさわやかな作品。

咲優君 || 最後までていねいで力強い。

翔夢君 || まじめに書けています。この調子で。

愛夏君 || のびやかな線で力強い。

(三・四段目) 小学五年

誠眞君 || よく整っています。

雛子君 || のびやかにまとめています。

美陽君 || のびのびと書けました。

彩心君 || おおらかにまとめました。

紗菜君 || 力強く書けています。

創太君 || しっかりと書けていますが、少し大きすぎたかな。

わと君 || よくまとめています。

柚汰君 || ていねいに書けました。

桃萌君 || のびのびと書けています。

(四段目) 小学四年

陽菜君 || 伸びやかでよくまとめています。

河村容舟 選評

多井六年 桃田美奈

大原桂園 選評

中平美峰 選評

(一・二段目) 小学四年

輝翔君＝元氣があり線が力強い。

来夢君||ていねいによくまとめて います
一乃君||のぞのぞ 二用るいです。

「万君」のひのひと明るいてす
統誠君〔ていねい〕に書けています。

愛加君：あかるくよくまとめています。

彩 君＝まじめによく書けています。

勇人君||元気に書けています。

(二・三段目) 小学三年

なの君、明るく書けました

日向君に不弾く書にまじかれ

はる君||ていねいに書けています。

萌羽君＝元気よく書けました。

こころ君||のびのびと書けています。

(三段目) 小学二年

実咲君、やわらかい線でよく書いて

暮空春一おおいかにしきり書にまし
しゆんと君のびのびと明るく書けて

らん君||ていねいに書けています。

そう、ま、君、力、づ、よ、く、元、気、い、つ、ぱ、い、に、書、け、て、い、ま、す。

明利君ハ大へんじょうずハに書けてハいさ

(四段目) 小学一年・ようち・ほいく

太希君はまとめてよく書いています。

さゆき君曰いていれいに書いている

はるか君||まとまり良く書けている。

れんたろう君||しつかり力強く書けて いる

硬筆優秀作品

一ツ橋 岡村朋乃佳
二宮有佳子

長岡 上分 森田 千春
西森 美陽

長岡 越知 大原 瑞心
二宮嘉奈子

大谷北 秦 大原
山崎 遥音
玉城 流依

須南 久礼 薦田 もこ
前田 真音

浦ノ内 久礼 中平 千友
内田 莉子

甲浦 一ツ橋 飯田 桃萌
川田 聖劍

上ノ加江 須崎 川西 明里
政岡 梅里

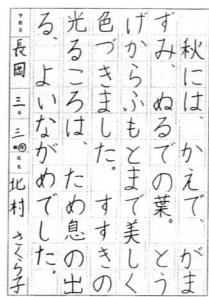
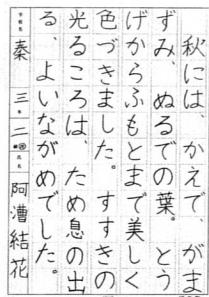
硬筆優秀作品

岡 豊
中 司
阿 濑
結 花
こころ

須 南
一 つ ば し
東 き よう た ろ う
田 中
碧 空
とうらう

す さ き
う ら の う ち
山 本
さ ゆ き
み づ き

す さ き
あ そ う
こ ん ど う
た か は し い
ぶ き

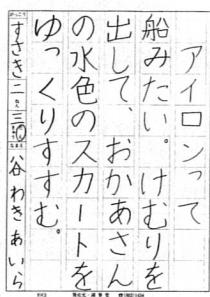
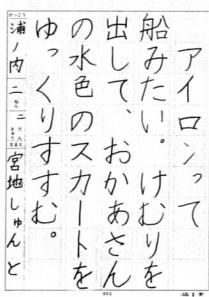
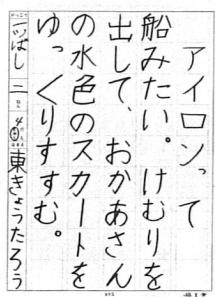


す さ き
北 村 さくら子

す さ き
浦 ノ 内 宮 地 しゅんと

す さ き
な が お か
西 内 ひ か り
毛 り こ か ん

す さ き
な が お か
た け う ち か な こ
く ら し た か な こ

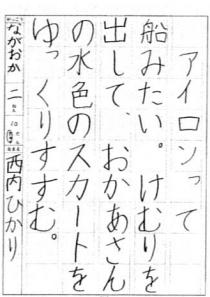
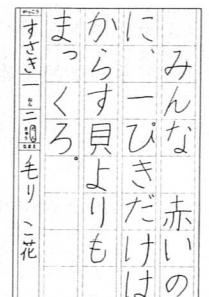
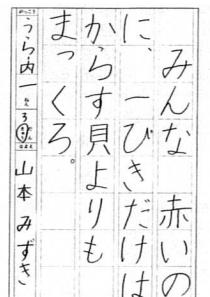


松 田 菜 乃

谷 わ き あ い ら

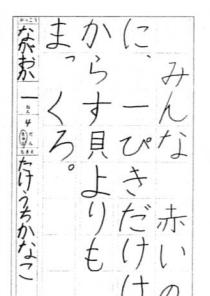
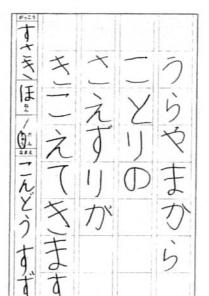
な が お か
西 内 ひ か り
毛 り こ か ん

な が お か
た け う ち か な こ
く ら し た か な こ



な が お か
西 内 ひ か り
毛 り こ か ん

な が お か
た け う ち か な こ
く ら し た か な こ



出品票の名前は楷書ではっきり書いて下さい。

★★★出品票は黒枠をきちんと切って下さい。
臨書は出典名を記入のこと。

★準師範

浜崎内
山西
北村
崎洋堂
旭仁子

西野河
中平
岩山
極山
桂容
花里
華峰
舟山

★師範

審査
福原
暁雲

隨意

東洋
○小松悦枝

★三級

多ノ郷
○市川美香

★六級

森光
明望
桑原智
子

利横山川伊吹貴志友道子	藤原朱元玉泉	大平圭子	大平圭子	浜田桂山	吉田吉春	横門高橋	西萩山	丸佐竹	別役	松浦	桑原智子
谷川吹悠志	竹山	喜子	百合道子	藤原朱凤	大平圭子	吉田吉春	西萩山	丸佐竹	別役	松浦	桑原智子

★六段

岡林邦心
弘田賀峰
奥原桂園
中原處
中平幸峰
中平惠峰
中平桂峰
中平桂峰
中平桂峰
中平桂峰

★師範

審査
福原
暁雲

隨意

東洋
○小松悦枝

★三級

多ノ郷
○市川美香

★六級

森光
明望
桑原智
子

利横山川伊吹貴志友道子	藤原朱元玉泉	大平圭子	大平圭子	浜田桂山	吉田吉春	横門高橋	西萩山	丸佐竹	別役	松浦	桑原智子
谷川吹悠志	竹山	喜子	百合道子	藤原朱凤	大平圭子	吉田吉春	西萩山	丸佐竹	別役	松浦	桑原智子

★六段

岡林邦心
弘田賀峰
奥原桂園
中原處
中平幸峰
中平惠峰
中平桂峰
中平桂峰
中平桂峰
中平桂峰

★師範

審査
福原
暁雲

隨意

東洋
○小松悦枝

★三級

多ノ郷
○市川美香

★六級

森光
明望
桑原智
子

利横山川伊吹貴志友道子	藤原朱元玉泉	大平圭子	大平圭子	浜田桂山	吉田吉春	横門高橋	西萩山	丸佐竹	別役	松浦	桑原智子
谷川吹悠志	竹山	喜子	百合道子	藤原朱凤	大平圭子	吉田吉春	西萩山	丸佐竹	別役	松浦	桑原智子

★六段

岡林邦心
弘田賀峰
奥原桂園
中原處
中平幸峰
中平惠峰
中平桂峰
中平桂峰
中平桂峰
中平桂峰

★師範

審査
福原
暁雲

隨意

東洋
○小松悦枝

★三級

多ノ郷
○市川美香

★六級

森光
明望
桑原智
子

利横山川伊吹貴志友道子	藤原朱元玉泉	大平圭子	大平圭子	浜田桂山	吉田吉春	横門高橋	西萩山	丸佐竹	別役	松浦	桑原智子
谷川吹悠志	竹山	喜子	百合道子	藤原朱凤	大平圭子	吉田吉春	西萩山	丸佐竹	別役	松浦	桑原智子

★九段

岡林邦心
弘田賀峰
奥原桂園
中原處
中平幸峰
中平惠峰
中平桂峰
中平桂峰
中平桂峰
中平桂峰

★師範

審査
福原
暁雲

隨意

東洋
○小松悦枝

★三級

多ノ郷
○市川美香

★六級

森光
明望
桑原智
子

利横山川伊吹貴志友道子	藤原朱元玉泉	大平圭子	大平圭子	浜田桂山	吉田吉春	横門高橋	西萩山	丸佐竹	別役	松浦	桑原智子
谷川吹悠志	竹山	喜子	百合道子	藤原朱凤	大平圭子	吉田吉春	西萩山	丸佐竹	別役	松浦	桑原智子

★九段

岡林邦心
弘田賀峰
奥原桂園
中原處
中平幸峰
中平惠峰
中平桂峰
中平桂峰
中平桂峰
中平桂峰

★師範

審査
福原
暁雲

隨意

東洋
○小松悦枝

★三級

多ノ郷
○市川美香

★六級

森光
明望
桑原智
子

第870回毛筆成績

○印は昇級

中学部

★八段

南

竹内雄星

小学部

毛筆六年

★特待生

朝ヶ丘
香長

川口虎之介

上分

小松慎吾

★九段

朝ヶ丘堅田菜那羽

朝ヶ丘

橋田夕苺

一年

小松慎吾

★特待生

白石論実

介良

夜須良

朝ヶ丘

黄ノ瀬

美空

葵

★九段

青木那海

比奈美空

那海

上分

長岡

上分

二宮有佳子

★師範

審査
福原
暁雲

隨意

東洋
○小松悦枝

★三級

多ノ郷
○市川美香

★六級

森光
明望
桑原智
子

(出品票)
のり代
5年
2月
条幅
氏名
臨書は出典名

(出品票) 低学年の生徒名も5字迄に。出来るだけ漢字を使用して下さい。

のり代
5年
2月
規 定

地
名

氏
名

段
級

のり代

5年
2月
隨 意

臨
は
出
典
名

★三級	池川 ○押岡いぶき	長岡 ○藤崎菜央	上分 ○うめばらみらい	★四級	長岡 ○森光騎	多ノ郷 太田朋希	上分 ○こんどうすず	★三級	もうひつ ようち・ほいく
	長岡 ○押岡いぶき	○藤崎菜央	多ノ郷 太田朋希	★五級	長岡 ○猪野光騎	島村心遥	須崎 ○よしむらはるか	審査 山崎 旭峰	
★十級	長岡 ○宮脇治太	長岡 ○竹内かなこ	★六級	長岡 ○竹内かなこ	★七級	須南 ○宮本はるま	須崎 ○よしむらはるか	審査 山崎 旭峰	
	○森光りいな	○森光りいな	○森光りいな	○森光りいな	○森光りいな	須南 ○宮本はるま	○よしむらはるか	審査 山崎 旭峰	
★十級	藤沢 ○渡部えいと	藤沢 ○渡部えいと	上分 ○よしむらはるか	★七級	藤沢 ○渡部えいと	須南 ○宮本はるま	須崎 ○よしむらはるか	★四級	もうひつ ようち・ほいく
	○森光れんたろう	○森光れんたろう	○森光れんたろう	○森光れんたろう	○森光れんたろう	須南 ○宮本はるま	○よしむらはるか	須崎 ○よしむらはるか	審査 山崎 旭峰
★七段	吾桑 上分 馬路 久礼 久礼 久礼	吾桑 上分 馬路 久礼 久礼 久礼	上分 ○久礼	★九段	吾桑 上分 馬路 久礼 久礼 久礼	須崎 前田真音	須崎 前田真音	★特待生	硬筆六年
	吾桑 上分 馬路 久礼 久礼 久礼	吾桑 上分 馬路 久礼 久礼 久礼	弘田 薦田 薦田	市川 笑梨 市川 笑梨	須崎 前田真音	橋田 茜余	橋田 茜余	森本 寿山	審査 森本 寿山
★八段	吾桑 上分 馬路 久礼 久礼 久礼	吾桑 上分 馬路 久礼 久礼 久礼	上分 ○久礼	★九段	吾桑 上分 馬路 久礼 久礼 久礼	須崎 前田真音	須崎 前田真音	★五段	印は昇級
	吾桑 上分 馬路 久礼 久礼 久礼	吾桑 上分 馬路 久礼 久礼 久礼	弘田 薦田 薦田	市川 笑梨 市川 笑梨	須崎 前田真音	橋田 茜余	橋田 茜余	森本 寿山	印は昇級
★一級	吾桑 上分 馬路 久礼 久礼 久礼	吾桑 上分 馬路 久礼 久礼 久礼	上分 ○須崎	★二段	吾桑 上分 馬路 久礼 久礼 久礼	須崎 くば田愛生	須崎 くば田愛生	★四段	印は昇級
	吾桑 上分 馬路 久礼 久礼 久礼	吾桑 上分 馬路 久礼 久礼 久礼	弘田 薦田 薦田	市川 笑梨 市川 笑梨	須崎 くば田愛生	浦ノ内 中井小鈴子	浦ノ内 中井小鈴子	森本 寿山	印は昇級
★六段	大谷北 中越悠守	大谷北 中越悠守	上ノ加江松丸 仁	★一段	大谷北 中越悠守	須崎 濱渦愛夏	須崎 濱渦愛夏	★五段	印は昇級
	大谷北 中越悠守	大谷北 中越悠守	仁	須崎 濱渦愛夏	須崎 濱渦愛夏	浦ノ内 浦ノ内	浦ノ内 浦ノ内	森田 千春	印は昇級
★六段	岡浦 豊ノ内 南浦	岡浦 豊ノ内 南浦	早浦 一ツ橋	★七段	岡浦 豊ノ内 南浦	長岡 上分 内	長岡 上分 内	★八段	印は昇級
	岡浦 豊ノ内 南浦	岡浦 豊ノ内 南浦	早浦 一ツ橋	須崎 濱渦愛夏	須崎 濱渦愛夏	須崎 濱渦愛夏	須崎 濱渦愛夏	森田 千春	印は昇級
★六段	岡濱 奥田 北上	岡濱 奥田 北上	川田 聖里	★七段	岡濱 奥田 北上	長岡 上分 内	長岡 上分 内	★九段	印は昇級
	岡濱 奥田 北上	岡濱 奥田 北上	川田 聖里	須崎 濱渦愛夏	須崎 濱渦愛夏	須崎 濱渦愛夏	須崎 濱渦愛夏	森田 千春	印は昇級
★六段	岡上 龍誠	岡上 龍誠	岡上 龍誠	★七段	岡上 龍誠	長岡 上分 内	長岡 上分 内	★八段	印は昇級
	岡上 龍誠	岡上 龍誠	岡上 龍誠	須崎 濱渦愛夏	須崎 濱渦愛夏	須崎 濱渦愛夏	須崎 濱渦愛夏	森田 千春	印は昇級
★六段	岡上 真杏	岡上 真杏	岡上 真杏	★七段	岡上 真杏	長岡 上分 内	長岡 上分 内	★九段	印は昇級
	岡上 真杏	岡上 真杏	岡上 真杏	須崎 濱渦愛夏	須崎 濱渦愛夏	須崎 濱渦愛夏	須崎 濱渦愛夏	森田 千春	印は昇級

第667回 硬筆成績

○印は昇級

硬筆五年

審査 江西 澄翠

久礼 中平千友

★九段

須崎 塩見維良

★八段

須崎 久保田湧乃介

★七段

須崎 池田穂乃介

★六段

須崎 日浦靖仁

★五段

須崎 須崎久保

★四段

須崎 須崎久保

★三段

須崎 須崎久保

★二段

須崎 須崎久保

★一段

筆・硯・墨・古法帖・墨液・画仙紙

書道用具萬般乞来店

(株)



高知市南宝永町14-18

TEL (代) (882) 1394番

夜間・TEL (882) 1392番

低学年の生徒名も5字迄に。出来るだけ漢字を使用して下さい。

のり代	須崎	一ツ橋	夜須崎
5年	久礼	秦久礼	一ツ橋
2月	吾桑	長岡	森田菜瑠
毛筆	宮田菜瑠	宮田菜瑠	清藤蘭
	森田杏香	宮尾まとい	金谷香
校名	山川そよ	宮崎ほの花	中山柚希
保学年	永尾まとい	永尾まとい	中島香希
年	上ノ加出来あや音	上ノ加出来あや音	今橋なのは
	橋田高橋かなと	橋田高橋かなと	須崎
氏名	千田颯太	千田颯太	須崎
段	浦ノ内中平みおり	浦ノ内中平みおり	須崎
級	一ツ橋	一ツ橋	須崎
のり代	馬路	馬路	馬路
5年	○木下歌乃	○木下歌乃	○坂明日香
2月	久礼	久礼	久礼
硬筆	○松田ゆあ	○松田ゆあ	竹本七音
	松山たくと	松山たくと	久礼
校名	須崎	須崎	★初段
のり代	★五級	★四級	★六級
5年	一ツ橋○東恭太朗	一ツ橋○黒原小夏郎	一ツ橋○金尾咲良
2月	久礼○須崎須南	久礼○須崎須南	久礼○須崎須南
硬筆	内毛利	内毛利	内毛利
	須崎須南	須崎須南	須崎須南
校名	内毛利	内毛利	内毛利
のり代	★★二級	★★二級	★★二級
5年	長岡	長岡	長岡
2月	審査	審査	審査
硬筆	小川	小川	小川
	理香	理香	理香
校名	長岡	長岡	長岡
のり代	★★三級	★★二級	★★二級
5年	馬路	馬路	馬路
2月	○木下歌乃	○木下歌乃	○木下歌乃
硬筆	久礼	久礼	久礼
	○松田ゆあ	○松田ゆあ	○松田ゆあ
校名	松山たくと	松山たくと	松山たくと
のり代	★★一級	★★一級	★★一級
5年	浦ノ内	浦ノ内	浦ノ内
2月	中平みおり	大谷ゆづき	内藤りひと
硬筆	一ツ橋	一ツ橋	池田りひと
	千田颯太	田元一	須崎田村さゆき
校名	陸	一	澤田鈴
のり代	★★九級	★★九級	★★九級
5年	長岡	長岡	長岡
2月	○吉門	○西内明利	○宮脇治太
硬筆	そうま	西内明利	大谷いちかの
	吾桑	長岡	藤崎かの
校名	馬路	審査	越知
のり代	★★七級	★★七級	★★七級
5年	浦ノ内	浦ノ内	浦ノ内
2月	○山本みずき	○藤田いろは	○藤田いろは
硬筆	一	内藤田わかな	内藤田わかな
	山本みずき	島村心遙	島村心遙
校名	須崎	押岡いぶき	須崎
のり代	★★五級	★★四級	★★六級
5年	江ノ口	江ノ口	江ノ口
2月	○下村亜弥衣	○下村亜弥衣	○下村亜弥衣
硬筆	上分	上分	上分
	○うめばらみらい	○うめばらみらい	○よしむらはるか
校名	長岡	長岡	おひさま
のり代	★★三級	★★三級	★★五級
5年	久礼	久礼	須崎
2月	○梅原虹心	○梅原虹心	金堂すず
硬筆	うまこなる	うまこなる	審査
	梅原虹心	猪野こうき	小川理香
校名	一ツ橋	一ツ橋	のり代
のり代	★★二級	★★二級	★★二級
5年	長岡	長岡	長岡
2月	審査	審査	審査
硬筆	小川	小川	小川
	理香	理香	理香
校名	長岡	長岡	のり代
のり代	★★一級	★★一級	★★一級
5年	須崎	須崎	須崎
2月	金堂すず	金堂すず	金堂すず
硬筆	審査	審査	審査
	小川理香	小川理香	のり代
校名	長岡	長岡	のり代



運筆法

文字を書く際の筆の運びのことで、単に運筆ということもある。

運筆法には、運筆の速度すなわち遅速緩急がある。それは運筆の水平運動である。速く書いても線が浮薄にならず、ゆっくり書いても鈍重にならないことが理想である。速書きの時は、その運動を制御するような気持が同時に働くことが必要とされているし、また、遅く運筆する場合も心理的には速く運筆するという気分の働くことが必要である。つまり、速の中に常に遅の要素があり、逆に遅の中に常に速の要素が含まれていることが理想とされる。

運筆による遅速は書者の性格に由来するところが多い。速筆でなければ思うように書けない人もあるが、遅筆でないとうまく書けない人もいる。それを一律に規制することは書者の個性の無視につながる。ともかく運筆の遅速緩急は

墨の潤渴や線の細太とも関連して、書の死活に關係深い内容である。

運筆法には、今一つ運筆の際、筆先に加える圧力の軽重の問題がある。物理的に筆先に力を多く加えれば筆先は開いて線も太くなり、逆に力を加えずに引き上げるようにして書けば、筆先が閉じて線は細くなる。それを抑揚ともいう。太い線や濃いにじみのある線は、遠近法により近く見え、細くかすれた線は遠く感じる。従つて運筆の際の物理的軽重によつてできた細太の線の組合せは、書を視覚的に立体化させる効果がある。

運筆の際の速度と圧度の配合は、無意識のうちに有機的に働いて調和されなければ、作為だけが目立つ結果になる。用筆法と共に書表現の大重要な要素である。

連絡・問い合わせ・送り先等

新規入会申込と会費の送金先

「龍跳誌」冊数変更の通知先

〒781-1501 吾川郡仁淀川町大崎一二三一一一

隅田亘心

龍跳書道会

振替口座番号
01690-3-31925

電話 (〇八八九) 三五一一〇九七一一番

月例作品の送り先

〒783-10081 南国市片山四九〇

西山極山

電話 (〇八八八) 八六五一八八五七番

「龍跳誌」の内容について

〒781-7412 安芸郡東洋町河内二〇四

福原暁雲

電話 (〇八八七) 二九一一六五〇番

編集についての連絡先

〒785-0010 須崎市鍛冶町六一八

江西澄翠

電話 (〇八八九) 四二一一三〇六七番

・ 送本についての連絡先
(冊数の相違等については当方へ連絡下さい。)

〒785-0055 須崎市大谷二〇四

野中恵花

電話 (〇八八九) 四七一〇七一一一番

あとがき

〇二〇二二年も後わずか、新しい年を迎えるとしている。新型コロナも三年目、今第八波に突入。毎日県内新規感染者が千人を超えていく。多くの基礎疾患を持つ私としては、五回目のワクチン接種を済ませ、インフルエンザワクチンも受けて用心をしているがまだ心配。気をつけよう。

昨日(23日)と今朝(24日)は、須崎市を含む県中部に大雪警報が発令された。

初日は高知市で14センチ、二日目には須崎市でも同じ位積雪があった。

土佐市と須崎市の間で「車一〇〇台立ち往生」と云うからびつくり。車の運転にも注意したい。〇この二月号が皆さんに届くのは、一月十三日以降。遅ればせながら新年明けましておめでとうございます。

本年もあまり無理をし過ぎず「ガンバリ」ましょう。

十一月二十四日

—桂峰—

月例競書課題

保育	年	年	年	年	年	小学六年	年	年	中学三年	半紙隨意	半紙規定	一般条幅	部別 締切日
	ひ る	こ た つ	あ ら 海	春 の 小川	山 の 小道	卒業の歌	給食当番	印象的な話	任 意	風正一帆懸	任 意	二月二十日 締切	
し た	さ く ら	豆 ま き	七 草 が ゆ	桃 の 節 句	古 い 伝 統	記念写真	明快な答弁	任 意	海日生残夜	任 意	三月二十日 締切		

会費の送金について

会費：半年分 3,000円／1年分 6,000円

1ヶ月の龍跳誌郵送料

(幸便搬送の方は元料不要)

Ⓐ	1冊～3冊	80円
Ⓑ	4冊～8冊	150円
Ⓒ	9冊・10冊	210円

11冊以上は次の計算による。(1ヶ月分)

例) 12冊 Ⓐ+Ⓐ=290円×月数

17冊 Ⓐ+Ⓑ=360円×〃

30冊 Ⓐ×3=630円×〃

◎会費と龍跳誌元料は原則として半年分または1年分前納のこと。

◎送金は次の何れかへ 吾川郡仁淀川町大崎133-1 隅田亘心

・元781-1501 振替口座番号 01690-3-31925 龍跳書道会
(お問い合わせ) ☎ 0889-35-0971

○月号(〇冊)より〇月号まで〇ヶ月分

誌代〇円 / 元料〇円

と記入のこと。

印刷所	発行所	発行人	編集室
須崎市東古市町二一一六 (有)笠岡印刷所	龍跳書道会 電話(六八九)二九一六五〇	福原暁雲(本部) 安芸郡東洋町河内三〇四 電話(六八七)二九一六五〇	中平美峰 江西澄翠 野島桂山 福原暁雲
電話(六八九)四一〇一四四			

月例作品送り先
〒783-0081
南国市片山四九〇
西山極山宛
(088) 865-18857